

2. 理念，目的等

1 岡山大学の理念 “高度な知の創成と的確な知の継承”

人類社会を安定的，持続的に進展させるためには，常に新たな知識基盤を構築していかねばなりません。岡山大学は，公的な知の府として，高度な知の創成（研究）と的確な知の継承（教育と社会還元）を通じて人類社会の発展に貢献します。

2 岡山大学の目的 “人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築”

岡山大学は，「自然と人間の共生」に関わる，環境，エネルギー，食料，経済，保健，安全，教育等々の困難な諸課題に対し，既存の知的体系を発展させた新たな発想の展開により問題解決に当たるといふ，人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築を大学の目的とします。

このため，我が国有数の総合大学の特色を活かし，既存の学問領域を融合した総合大学院制を基盤にして，高度な研究とその研究成果に基づく充実した教育を実施します。

3 岡山大学の教育理念・目標

岡山大学は，大学が要請される最重要な使命である教育活動を充実させます。

これまでの高度な研究活動の成果を基礎として，学生が主体的に“知の創成”に参画し得る能力を涵養するとともに，学生同士や教職員との密接な対話や議論を通じて，個々人が豊かな人間性を醸成できるように支援し，国内外の幅広い分野において中核的に活躍し得る高い総合的能力と人格を備えた人材の育成を目的とした教育を行います。

教育理念

- ・ 自然と人間の共生を希求する。
- ・ 多様な文化・価値観を尊重する。
- ・ 地域と世界の発展に寄与する。

教育目標

- ・ 探求・創造する知性の育成 －自ら問いかけ学ぶ教育－
- ・ 豊かな教養と高度専門性の追求 －知の体系に根ざし専門を伸ばす教育－
- ・ 異文化理解に基づいた国際性の獲得 －様々な文化・民族に親和する教育－
- ・ 社会的責任を担いうる個の確立 －自己と他者を認め合う教育－

4 医学部保健学科のアドミッションポリシー

医学部保健学科では，人間の主体性を尊重し，人々の健康に対して質の高い医療が提供でき，また医療の発展と国際化に貢献できる担い手として，次のような人材を求めています。

- 1 広汎な常識と鋭敏な感受性を備えた人
- 2 好奇心にとみ，科学的知的探究心の強い人

- 3 細やかな心遣いのできる人
 - 4 細心の注意力和最大の集中力を発揮でき得る人
- 上記を備え、高い倫理観と人間性豊かな人を望みます。

5 岡山大学ディプロマポリシー

- ・人間性に富む豊かな教養【教養】
自然や社会の多様な問題に対して関心を持ち、主体的な問題解決に向けての論理的思考力・判断力・創造力を有し、先人の足跡に学び、人間性や倫理観に裏打ちされた豊かな教養を身につけている。
- ・目的につながる専門性【専門性】
専門的学識と時代を担う技術を身につけていると共に、それらと自然・社会とのつながりを意識し、社会に貢献できる。
- ・効果的に活用できる情報力【情報力】
必要に応じて自ら情報を収集・分析し、正しく活用できる能力を有すると共に、効果的に情報発信できる。
- ・時代と社会をリードする行動力【行動力】
グローバル化に対応した国際感覚や言語力と共に、社会生活に求められるコミュニケーション能力を有し、地球規模から地域社会に至る共生のために、的確に行動できる。
- ・生涯に亘る自己実現力【自己実現力】
スポーツ・文化活動等に親しむことを含めて、自立した個人として日々を享受する姿勢を一層高め、生涯に亘って自己の成長を追求できる。

6 岡山大学医学部ディプロマポリシー

- ・人間性に富む豊かな教養【教養】
医療人として自然や社会の多様な問題に対して関心を持ち、人間性や倫理観に裏打ちされた豊かな教養を身につけている。
- ・目的につながる専門性【専門性】
健康・医療に関する専門的学識と時代を担う技術を身につけ、社会に貢献できる。
- ・効果的に活用できる情報力【情報力】
必要に応じて自ら健康・医療に関する情報を収集・分析し、効果的に活用し、情報発信できる。
- ・時代と社会をリードする行動力【行動力】
医療人としてのコミュニケーション能力を有し、医療チームの一員として責任を持った行動ができる。
- ・生涯に亘る自己実現力【自己実現力】
自立した医療人として絶えず医療の質の向上に努め、生涯に亘り自己の成長を追求できる。

7 医学部保健学科ディプロマポリシー

- 人間性に富む医療のための豊かな教養 【教養】
自然や社会の多様な問題に対して関心を持ち、信頼される医療人として論理的思考力・判断力・創造力、および、人間性や倫理観に裏打ちされた豊かな教養を身につけている。
- あらゆる人々の健康推進のための専門性 【専門性】
あらゆる人々の健康的な生活を実現するための専門的学識を身につけるとともに、科学の進歩を健康に関わる技術開発や問題解決に活用し、社会に貢献できる。
- 健康ニーズに応え、発信する情報力 【情報力】
住民や患者の健康ニーズに応えるために、自然や社会の情報を多角的に収集・分析すると共に、成果を地域や世界に向かって情報発信する能力を有している。
- 医療・保健に関するリーダーとしての行動力 【行動力】
医療チームの一員として必要なコミュニケーション能力、および、地域や世界に貢献できる国際感覚や言語力を有し、個人として、また、チームとして時代と社会をリードする行動力を身につけている。
- 健康的な生活を追い続ける自己実現力 【自己実現力】
患者や住民から信頼を寄せられるような豊かな感性と文化やスポーツを享受する姿勢を持った医療人として、生涯に亘って学び、楽しみ、自己実現がはかれる。

【 参 考 】

岡山大学管理学則

(大学の目的)

第10条 広く知識を授け深く専門の学芸を教授研究して、知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、日本国家及び社会の有為な形成者を育成するとともに、学術の深奥を究めて、その成果を広く社会に提供することにより、世界文化の進展に寄与することを目的とする。

(大学院の目的)

第53条 岡山大学大学院は、学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥をきわめ、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、文化の進展に寄与することを目的とする。

2 大学院のうち、学術の理論及び応用を教授研究し、高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培うことを目的としたものは、専門職大学院とする。